

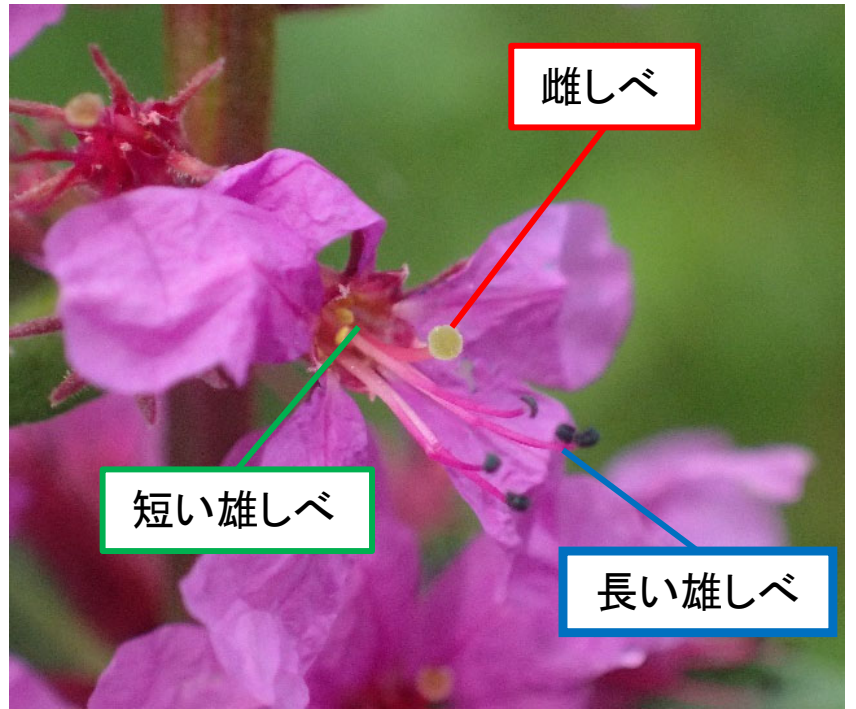
# ミソハギ

## ミソハギ科

山地の湿地に生える多年草。茎は直立して高さ1メートルほどになり、上部で枝分かれする。

葉の脇に紅紫色の花3〜5個集まって穂状につく。

花期は長く、園内では7月中旬から9月上旬頃まで見られる。



花弁は4〜6個。

雌しべは1本、雄しべは長いものと短いものがあり、合わせて12本。

長い雄しべ、短い雄しべ、雌しべの位置関係は株によって異なる。

(右の花は長い雄しべ、雌しべ、短い雄しべの順に長い)

花にはイチモンジセセリやキタキチョウなどがよく飛来する。

